

(函館市地域公共交通協議会提出)

令和4年12月21日

函館市企業局

令和4年12月16日発生の市電脱線事故に係る概要について

- 1 発生日時 令和4年12月16日（金）午後1時頃
- 2 発生場所 函館市若松町7番19号付近交差点
- 3 運行障害 約7時間
- 4 乗客数 10名
- 5 負傷者 なし
- 6 事故状況 当該車両は谷地頭発湯の川行き電車で、市役所前電停を発車後、函館駅前電停へ向けて走行中、異音とともに浮き上がるような衝撃を乗務員が感じたため、急制動措置で停車した。直ちに乗務員が降車し、先頭台車4輪の脱線を確認した。
- 7 運行対応 電車は、湯の川～函館駅前間および谷地頭～十字街～函館どつく前間を折り返し運行。函館駅前～十字街（一部は函館駅前～函館どつく前間）をバス代行輸送。
- 8 復旧状況 事故発生後、乗客案内対応と現場保全作業にあたるとともに、北海道運輸局に写真等により報告を行い、午後4時半に復旧許可となった。その後、事故車両の移動や除雪を行い、午後8時頃に運行を再開した。
- 9 原因 現在調査中。
- 10 対応 軌道、架線および車両には異常がないことを確認。乗務員には、走行中に異音等を感じた場合は、停車し異物等がないか確認をするなど、安全確認措置を講じたうえで運行を再開するよう指示した。